

内閣府の青年交流親善事業の一環で中国青年が来校しました

平成 29 年 10 月 31 日

◆前半の日程は・・・津島の歴史や文化を体感するため街歩きに出かけました。津島市観光交流センターから、天王川公園、津島神社、堀田家住宅、あかだ屋清七さん、堀田新五郎商店(和太鼓)を巡りました。



9 時 30 分に交流センターへ



堀田家住宅に入ります



津島神社で説明を受けました

◆後半の日程は・・・津島高校訪問です。音楽部の校歌演奏と、「熱烈歓迎」と書いた横断幕で出迎えました。まずは興学館に入って公式の歓迎会を行い、その後学校を案内しました。旧講堂や校門、図書館、そして授業風景を見ていただきました。

次に、本校生徒のパフォーマンスとして、3年生の生徒2人が「和太鼓、ダンス、バントワリング」を披露しました。さらに、1年生国際理解コース生徒が「津島天王祭をはじめとする日本の祭の紹介」、2年生国際理解コースの生徒が「津島高校の紹介」を行いました。また、そのお返しに中国青年団の方々の歌や踊りを見せていただき、本校生徒も一緒になって楽しむことができました。日中での意見交換会では、「津島高校の校訓にある知・仁・勇に似たものが中国にもあるが、津島高校ではどれを重視するのか」、「日本では高校生の恋愛は許されるのか」など非常に多くの質問が出て時間が足りなくなるほどでした。

最後に、部活動体験をしていただきました。実際に着物を身にまとっての「茶道」、防具と面下を着けての「剣道」、そして「弓道と卓球」をそれぞれ体験していただき、大変満足して下さったと思います。生徒は中国の方に会うたびに「ニーハオ」、「ホアンイン ライダーオ ジンダオガオジョン」というように、10月26日に事前に実施した「初心者向け中国語講座」で習ったことを口にしていました。異文化を受入れようとする、とびきりの笑顔で。

お帰りの頃には、すっかり暗くなった「夕方」でしたが、両国の関係はすっきり明るい「日中」でした。

